

会 議 録

会議の名称	第27回白岡市地域公共交通会議及び 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会会議
開催日	令和元年5月27日(月)
開催時間	午前10時00分 から 午前11時50分 まで
開催場所	白岡市役所庁舎 4階 特別大会議室
会長の氏名	野口仁史
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	栗原夏樹(代理者 新井輝一)、明野真久、細井将司、鶴岡 洋、高原 昭、佐々木 操、前島雅史、矢島静江、浅野悦子、廣田勝明、岡安和幸、小川幸一、根岸甚高、新井政文、關根光敏、牧紀水子、野口仁史、酒卷光範、中村輝久 19人
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	尾崎晴男 1人
説明員の職・氏名	市民生活部 部長 高澤利光 地域振興課 課長 長倉健太郎 地域振興課 公共交通推進室 室長 小林聡一 地域振興課 公共交通推進室 主査 中野立士
事務局職員の職・氏名	市民生活部 部長 高澤利光 地域振興課 課長 長倉健太郎 地域振興課 公共交通推進室 室長 小林聡一 地域振興課 公共交通推進室 主査 中野立士 地域振興課 市民協働担当 主任 齋藤裕功
その他会議出席者の職・氏名	白岡市長 小島 卓 傍聴者：4名
会議次第	1 開会 2 委嘱書の交付 3 市長挨拶 — 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会の総会の開催 — <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">             白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会              1 開会         </div>

	<p>2 議案</p> <p>議案第1号 会長、副会長及び監事の選出について</p> <p>議案第2号 平成30年度事業報告について</p> <p>議案第3号 平成30年度歳入歳出決算について</p> <p>議案第4号 令和元年度事業計画（案）について</p> <p>議案第5号 令和元年度歳入歳出予算（案）について</p> <p>3 閉会</p> <p>4 会議事項</p> <p>(1) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について</p> <p>(2) 目的地（主要施設）について</p> <p>(3) その他</p> <p>5 閉会</p>
配布資料	<p>会議次第</p> <p>委員名簿</p> <p>資料1 白岡市のりあい交通運行実績資料 （平成30年4月～平成31年3月）</p> <p>資料2 地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書</p> <p>資料3 目的地（主要施設）について 白岡市のりあい交通ご利用あんない（平成31年版）</p> <p>〔白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会資料〕</p> <p>総会次第</p> <p>総会資料</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<p><b>1 開会</b> 高澤市民生活部長の進行により会議が開会した。</p>
小島市長	<p><b>2 委嘱書の交付</b> 小島市長から委員に委嘱書及び任命書の交付が行われた。</p> <p>各委員の自己紹介、職員の紹介が行われた。</p>
小島市長	<p><b>3 市長挨拶</b> 小島市長から挨拶が行われた。 (市長は所要のため退席した。)</p>
	<p>◎ <b>白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会</b></p>
事務局	<p><b>1 開会</b> 高澤市民生活部長の進行により、総会が開会された。</p>
仮議長（高澤市民生活部長）	<p>会長が選出されるまでの間、高澤市民生活部長が仮議長を務めることとなった。</p>
事務局	<p><b>2 議案</b></p>
仮議長（高澤市民生活部長）	<p><b>(1) 会長、副会長及び監事の選出について</b> 会長は互選により選出することとなっている。各委員で御意見はあるか。</p>
A委員	<p>前の任期から、慣れている方が今までの経緯も分かっているよいのでは。引き続き、会長を野口委員、副会長を佐々木委員にお願いしたい。</p>

事務局 仮議長（高澤市 民生活部長）	<p>会長から決めていくこととする。今、野口委員を会長にという意見が出た。野口委員を会長とすることについて異議はないか。</p>
出席委員	<p>異議なし。</p>
	<p>（以上のおり、会長の選出については、委員の互選により、野口委員が会長に選出され、以降の議事進行は、会長により行われた。会長の決定により、野口委員が会長席へ移動した。）</p>
野口会長	<p>続いて、副会長の選出であるが、何か御意見はあるか。</p>
B委員	<p>先ほどの、A委員の意見と同意見である。</p>
野口会長	<p>他に意見はないか。御意見のとおり、佐々木委員を副会長とすることについて異議はないか。</p>
出席委員	<p>異議なし。</p>
	<p>（副会長の決定により、佐々木委員が副会長席に移動した。）</p>
野口会長	<p>監事の選出については、会長の指名なので、浅野委員と根岸委員としたい。</p>
	<p>（会長の指名どおり、監事は浅野委員と根岸委員に決まった。）</p>
	<p><b>(2) 平成30年度事業報告について</b></p>
	<p><b>(3) 平成30年度歳入歳出決算について</b></p>
野口会長	<p>議案第2号、議案第3号について関連があるため、同時説明とする。事務局に説明を求める。</p>

事務局	事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。
浅野監事	(事務局の説明の後、監事の浅野委員から監査報告がなされた。)
野口会長	<p>本件に対する質疑を求める。</p> <p>(質疑はなかったため、議案の承認を求めた結果、原案のとおり承認された。)</p>
野口会長	<p><b>(4) 令和元年度事業計画(案)について</b></p> <p><b>(5) 令和元年度歳入歳出予算(案)について</b></p> <p>議案第4号、議案第5号について関連があるため、同時説明とする。事務局に説明を求める。</p>
事務局	事務局から総会資料に基づき、説明が行われた。
野口会長	本件に対する質疑を求める。
C委員	歳入歳出予算(案)でアンケート委託料が計上されているが、これは事業計画(案)の2事業内容のうちの(3)運行の検証と事業評価のA利用状況、利用満足度等の調査・分析になるという認識でよろしいか。また、その具体的な計画は。
事務局	計画については、お見込のとおりである。スケジュールについては、平成28年度に実施した例と同スケジュールであり、10月までにアンケートを行い、1月の会議に間に合うように集計をまとめたいと考えている。
野口会長	<p>他に質疑はないか。</p> <p>(質疑はなかったため、議案の承認を求めた結果、原案のとおり承認された。)</p>

野口会長	<p><b>3 閉会</b></p> <p>総会の閉会を宣言する。</p>
野口会長	<p><b>4 会議事項</b></p> <p><b>(1) 地域公共交通確保維持費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について</b></p> <p>事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p>事務局から資料1に基づき、平成30年度の実績についての説明が行われた。</p> <p>引き続き、資料2に基づき、地域公共交通確保維持費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について説明が行われた。</p>
野口会長	<p>質疑はあるか。</p>
D委員	<p>登録している方で一度も利用していない人の割合は。</p>
事務局	<p>これまでに4,591人が登録しており、1,682人が利用しているので、おおよそ37%が利用していることになるので、約63%は登録だけということになる。</p>
B委員	<p>この制度は高齢者向けだと思うが、登録している方が自然減で減っていくと思うが、システムには登録者として残ってしまうので、現実とかい離してしまう恐れがあると感じるがどう考えているか。</p>
事務局	<p>システムでは、亡くなった方を削除できていない。これは、削除してしまうと今までの集計に影響が出てしまうからである。今後、運用が長くなると正しい数字が表れにくくなってしまうので、システムの開発会社と協議をしながら運用したい</p>

<p>E 委員</p>	<p>が、今後の検討事項とさせていただきたい。</p> <p>資料2の18. 利用者等の意見の反映状況（1）意見募集の方法の⑤として、民生委員・児童委員による独居高齢者宅訪問聞き取り調査とあるが、その調査を行う際に免許返納を進め、いざという時には、のりあい交通を利用するよう勧めさせてもらっている。いずれは使う時がくるので、元気なうちに登録してもらい、病気になった時に病院の足として利用してもらおう話をさせてもらっている。登録しても利用していない人が多いのではと感じるが、いずれは使ってもらえる時がくる。</p>
<p>F 委員</p>	<p>高齢者の事故は、全県的には多いが、久喜警察署管内でも同じような傾向が見られる。免許返納は警察署に日常的に訪れる人がいるが、白岡市は免許返納者に補助制度があるので、引き続きご協力願いたい。</p> <p>提案だが、リピーターを伸ばしたいという話があったと思うが、例えばポイントカードのようなものの導入はどうだろうか。また、高齢者は活動時間が早いので、新たな時間帯の需要を見越して、早い時間帯の試験運行をしてみてもよいのではと感じた。</p> <p>また、啓発用品については、家庭で話題にあげられるような啓発品もいいのではと感じている。</p>
<p>C 委員</p> <p>野口会長 事務局</p>	<p>先ほどの、亡くなった方については、個人情報関係で市の住民基本台帳と連携できない状況がある。各自治体で問題になっているが、難しいと感じている。</p> <p>また、登録については、家族全員で登録できる用紙になっているため、割合的には、事務局が言った数字になってしまうのではと感じている。</p> <p><b>(2) 目的地（主要施設について）</b></p> <p>事務局に説明を求める。</p> <p>事務局から資料3に基づき、目的地についての説明が行われ</p>

野口会長	た。  質疑はあるか。  (質疑がなかったなので、資料のとおり変更するものとされた。)
事務局	<b>(3) その他</b> (事務局から事務連絡をした。)
佐々木副会長	<b>5 閉会</b> 佐々木副会長から挨拶が行われた。